



新潟県立出雲崎高等学校
IZUMOZAKI HIGH SCHOOL

学校案内 2026
(令和8年度入学者用)



一人ひとりを伸ばし、

輝かせる教育の実現

現在も脈打つ ― 創立の心 “心耕” ―



本校は単位制の定時制高校です。

学校見学・説明会は随時受け付けております。
お気軽にご相談・お問い合わせ下さい。
(TEL 0258-78-3125)

本校の詳しい内容はホームページ等で
ご確認いただけます。

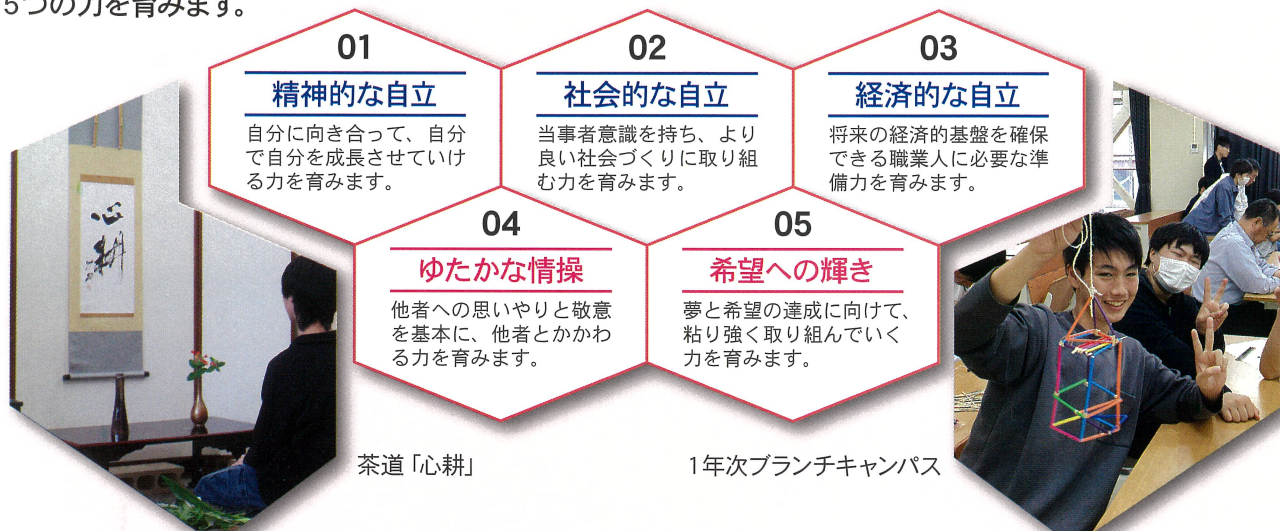




自主・自立の精神に富み、 情操豊かで希望に輝く生徒の育成

■ Graduation Policy (育成を目指す資質・能力に関する方針)

本校ではこれから到来する変化の激しい時代においてもWell-beingな生き方を持続可能にする人材育成を目指して次の5つの力を育みます。



■ Curriculum Policy (教育課程の編成及び実施に関する方針)

本校では生徒の発達、成長を考慮し、下のStep1からStep6までを積み上げて、資質・能力を育みます。

Step6 自己決定する機会	生徒一人一人が、当事者意識を持って物事を捉え、自ら考え、判断し、自己決定していく経験を積むように教育活動を展開します。
Step5 教育資源有効活用	生徒一人一人が、自己を取り巻く教育資源を正しく理解し、それらの有効活用を考え、自らの目標を達成できるよう促します。
Step4 P D C A サイクル	生徒一人一人が、各々の活動に目的と目標を見出し、その達成に向け考え、実行し、振り返り、自己成長に繋げる指導を行います。
Step3 学びの価値の実感	生徒一人一人が、学びを楽しみ、学びが自分の可能性を広げていると実感し、好奇心を高め、主体的に取り組める授業を行います。
Step2 自己存在感の感受	生徒一人一人が、自己理解・他者理解を深め、豊かな情緒的交流により自分の存在価値を実感するような教育活動を展開します。
Step1 安全・安心な空間	生徒一人一人が、自他を尊重し、お互いの多様な個性を認め合う関係を育み、安全・安心な空間で学習できるように取り組みます。

■ 時程表 (月曜日～金曜日)

生徒は、朝のSHRに参加し、1限から6限まで授業を受け、清掃・SHRに参加して1日を過ごしています。

開始時間→	8:40	8:55	9:55	10:55	11:55	12:45	13:30	14:30	15:20	15:35	15:45	
	SHR	1限目	2限目	3限目	4限目	昼休み	5限目	6限目	清掃	SHR	(部活動)	
終了時間→	8:50	9:45	10:45	11:45	12:45	13:30	14:20	15:20	15:35	15:45	17:00	

《保護者・教育関係者の皆様へ 1》

▶教育目標の達成に向け、本校の生徒に「卒業までに身につけて欲しい資質・能力」が5つあります(グラデュエーションポリシー)。その5つを身につけ、将来、予測困難なVUCAの時代でもWell-beingに生活し続けることを期待し、教育に取り組んでいます。
▶その教育を形づくるカリキュラムポリシーには本校独自の大きな特徴があります。▶その1点目は、「生徒は日々成長・発達するものである」との考えから、まずは安全・安心な空間づくりから指導・支援し、その後、個や集団の成長に応じて、徐々に成長支援のポイントをSTEP-UPさせていくことにあります。▶2点目は、その成長支援のポイントを「生徒指導提要」と「学習指導要領」の重要概念から各々3つ選び、その6つを「マズローの欲求5段階説」を参考に、心理学ベースで組み立てていることにあります。

[用語解説] Well-being (ウェルビーイング) とは?⇒身体的にも、精神的にも、社会的にも全てが良好な状態で満たされていること。



単位制を生かし、“自分の興味・関心”を形にした 自分を主人公にする「学びの設計」

■教育課程（令和7年度入学生用）

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	必履修科目	選択科目
1 年次	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ				科学と人間生活		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎		情報Ⅰ	芸術Ⅰ※		自己探究		総合的な探究の時間		28	2							
2 年次	公共	生物基礎	体育		保健	選択科目																		10	20							
3・4年次	体育	選択科目																						4	26							
※ 1 年次の芸術Ⅰは、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰの中から 1 科目を選択する。																														42	48	

※1年次の芸術Ⅰは、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰの中から1科目を選択する。

■多様な選択科目



「工芸Ⅰ」



「茶道Ⅰ」



「化学基礎」



「地域の自然環境」

2年次

（4単位科目）

文学国語、国語表現、古典探究、地理探究、日本史探究、世界史探究、数学Ⅱ、英語コミュニケーションⅡ、簿記

（2単位科目）

数学A、数学B、数学セミナー、化学基礎、音楽Ⅰ、音楽Ⅱ、芸術Ⅰ、芸術Ⅱ、工芸Ⅰ、書道Ⅱ、論理・表現Ⅰ、情報Ⅱ、ビジネス基礎、ビジネス・コミュニケーション、観光ビジネス、保育基礎、服飾手芸、課題研究（情報）、スポーツⅡ、茶道Ⅰ

3年次

（4単位科目）

化学、生物、英語コミュニケーションⅢ、フードデザイン

（2単位科目）

教養国語、倫理、政治・経済、物理基礎、地域の自然環境、生涯健康講座、工芸Ⅱ、論理・表現Ⅱ、生活と福祉、ファッション造形基礎、構成

※選択科目の組み合わせが決められているので、全ての中から全く自由に選択出来るわけではありません。詳しくは学校設定科目「自己探究」等で説明します。

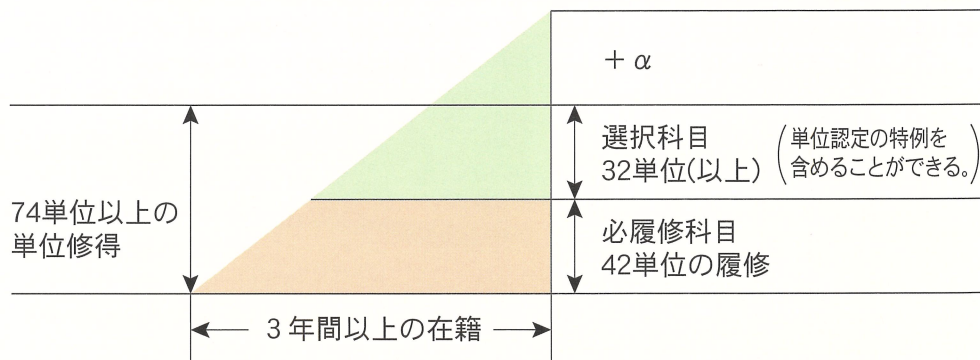
■卒業認定条件

教育課程 … 90単位

- （1）3年間以上の在籍
- （2）必履修科目42単位の履修
- （3）74単位以上の単位の修得
- （4）特別活動の実績

※履修には一定の出席時数が必要です。
※修得条件は履修科目での評定2以上です。
※この学校案内では簡略化して示している部分があります。詳細は入学後にいねいに説明します。

※転編入学生には別の条件が当てはめられます。



《保護者・教育関係者の皆様へ 2》

▶本校に入学した1年次生はクラス単位で授業を受けたり、習熟度別の授業を受けています。そして6月には翌年度の選択授業の調査を実施し、9月に翌年度の「自分だけの時間割」を完成させます。▶その時間割に組み入れる選択科目は2年次で20単位、3年次で26単位であり、自分の興味・関心にあわせた「学びの設計」を行います。選択科目の中には「茶道Ⅰ」、「地域の自然環境」といった学校設定科目の他、商業や家庭科等の専門科目も充実しています。▶さらに、単位認定の特例として、過去に在籍した高校での単位、高等学校卒業程度認定試験の合格科目、定通併修、技能審査、就業体験等による単位認定も含めることができます。▶本校ではこの様に、単位制高校の特徴を活かした柔軟な学びにより、生徒の「学びたい」という思いを大切にしています。

〔用語解説〕定通併修とは？⇒定時制課程の生徒が一部の科目を通信制課程で修得した場合に、卒業単位数に加えること。



自分を“人生の主人公”として捉え よりよく生きるための2つの「探究」

■学校設定科目「自己探究（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）」

- ・自己分析・自己理解からの在り方生き方の探究
- ・希望進路の実現に向けた情報入手・情報分析
- ・科目選択ガイダンス 他



【自分だけの時間割】 …… キャリア・デザイン

■総合的な探究の時間

- ・視野を広げる各種取組からの在り方生き方の探究
- ・リアルな社会を知る社会体験・講演会・講習会
- ・出雲崎町との包括連携協定によるランチ・キャンパス 他



【「探究ノート」の作成】 …… ラーニング・ブリッジング



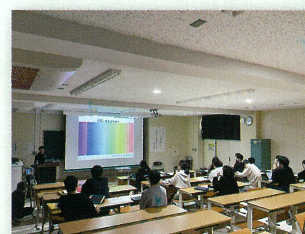
上級学校見学（2年）



上級学校見学（3年）



企業見学（2年）



ランチキャンパス（3年）



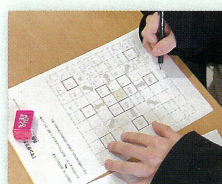
グループワークで探究



就職セミナー（3年）



出雲崎町議会見学



マンダラシートに挑戦



主権者教育（3年）



思いやりライトアクション



飛香里祭



イラスト
出雲崎高等学校
令和3年度卒業
生 羽入 千華

《保護者・教育関係者の皆様へ 3》

▶本校が他の定時制高校や通信制高校と異なる点の一つは、上級学校見学、企業見学、出雲崎町との包括連携協定によるランチキャンパスなど「社会とつながった幅広い体験学習」を数多く用意していることです。▶生徒はこの実体験から深い自己理解と社会理解を図り、豊かな感性や思考力を育てていきます。そして「より良く生きたい」という自身の中にある心の声に向き合い、「自分で自分を育てる」ように自立に向かわせていきます。▶この学習の中核を担うのが学校設定科目「自己探究」と「総合的な探究の時間」であり、そこでの気づき等を各教科の授業の他、部活動、学校行事等で実際の行動として取り組むように促します。▶本校ではこの様に、将来の夢・希望に向けた主体的な姿勢を生徒が習慣化するようにカリキュラム・マネジメントを図っています。

〔用語解説〕 キャリア・デザインとは？⇒将来の夢や「理想の自分」についてのビジョンを明確にしたうえで行動に移すこと。



小規模校、少人数の学校風土だからこそ出来る 一人ひとりに寄り添う教育 & サポート体制

■少人数指導

● 年次（約35人）を2つに分けての学級編成

- ・ 1 クラスあたり18名以下のため、生徒と先生の距離も近く、豊かな支援を受けやすくなります。

● 少人数授業

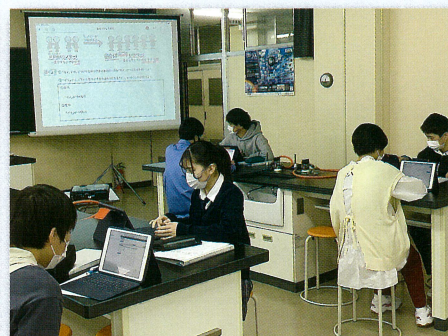
- ・ 選択科目の授業 … 平均5～10名の生徒で授業を受けます。
- ・ クラス単位授業 … 約18名の生徒を先生2名で指導する授業、習熟度別学習(国、数、英)もあります。
⇒ 安心して落ち着いた学習環境の中で個に応じた指導を受けやすく、「わかる授業」につながります。
※授業等のユニバーサルデザイン化も推進しています。



選択授業



習熟度別授業



ICT活用

■サポート体制

2名の養護の先生 保健室に常駐し生徒対応

生徒は保健室で健康相談をしたり、悩み事があれば聴いてもらいサポートを受け、必要に応じてスクールカウンセラー等とつないでもらいます。

スクールカウンセラー 教育相談室に週1日常駐

生徒は原則として事前に予約を入れ、カウンセラー（公認心理士）と悩み事等を相談し、解決に向けた支援を受けることができます。(授業時間で対応)

スクールソーシャルワーカー 毎月第3水曜に常駐

生徒を取り巻く社会的な環境調整を福祉的な視点から図るために、各種の関係機関と繋がり、広く支援します。
(希望に応じて追加派遣が可能です。)

進路指導の個別支援あり

就労支援を考える場合には、就業体験等を支援しています。
大学入試の総合型選抜や学校推薦型選抜の希望者への個別支援を行います。

教育相談の充実あり

前期及び後期に教育相談週間を設け、生徒の成長支援に組織的に取り組みます。また、適宜、生徒からの相談に職員は丁寧に対応しています。

保護者へのサポート体制あり

保護者の方もスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの心理・社会福祉の専門家に悩み事を相談し、必要な支援を受けることができます。

※授業や学校生活において「合理的配慮」を希望される場合は、学校にご相談ください。

《 保護者・教育関係者の皆様へ 4 》

▶本校は、生徒一人ひとりの成長支援・適応支援を図ることを通じて、卒業時点において、生徒が精神的自立・社会的自立・経済的自立の基礎・基本を確実に身につけていることを目指しています。▶この実現に向けてスクールポリシーを定め、特徴的なカリキュラム・ポリシー（CP）を採用しています。▶そして、本校が小規模校で少人数制の授業も多く、顔と顔を合わせたコミュニケーションが可能なこと、加えて「学校適応感尺度アセス・B-SAFE」等を用いて、アセスメントに基づいた個別最適な教育を組織的に取り組むことなどを通して、その実現を目指しています。▶本校では、中学校時代に不登校経験のある生徒もしっかりと学びを続け3年間で卒業している実績も数多くあり、生徒全体の学校満足感はとても高く、保護者からの満足感も高くなっています。

[用語解説] ラーニング・ブリッジングとは?⇒異なる複数の学習同士や、複数の場面の学習同士を関連づけ、考えを深めること。

Event Calender (年間行事計画)

学校行事等

前期始業式
入学式
PTA入会式
対面式
オリエンテーション
部活動登録

全校遠足
教育相談週間
校外研修(1年)
職場・上級学校見学
(2・3年)
生徒総会
PTA総会



バスケットボール全国大会出場



避難訓練①
スポーツ大会

保護者座談会

前期終業式

4月 Apr.

5月 May

6月 Jun.

7月 Jul.

8月 Aug.

9月 Sep.

進路希望調査①



全校遠足 (R7年度2年次)

前期中間考査
選択科目調査①

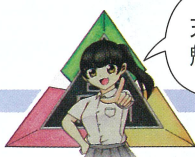


スポーツ大会

求人票公開
夏期補習



前期末考査
選択科目調査②→③
次年度選択科目決定
就職採用選考試験開始



充実した学校生活が
魅力的です!!

部活動

【運動部】バスケットボール部、卓球部、剣道部、陸上競技部

【文化部】美術部、器楽部、ボランティア部



卓球部



剣道部



器楽部



文芸コンクール

活動状況 (令和6年度)

剣道部

- 第72回北信越高等学校定時制通信制体育大会
女子個人 第2位、混合団体優勝
- 第55回全国高等学校定時制通信制体育大会剣道大会
女子団体第3位

陸上競技部

- 第74回新潟県高等学校定時制通信制総合体育大会
男子 100m、200m 3位、砲丸投 5位
女子 400m 1位、3位
800m 1位、円盤投 5位
- 令和6年度新潟県高等学校定時制通信制秋季地区体育大会
全県陸上競技大会 女子800m 1位

美術部

- 令和6年度新潟県高等学校総合文化祭 第38回美術・工芸、書道展
- 第45回柏崎地区α展

ボランティア部

- 「やすらぎの里」(高齢者施設)との交流
- 地域のゴミ拾い
- 赤い羽根共同募金

文芸

- 令和6年度新潟県高等学校文芸コンクール「高校文芸」第39号
俳句部門 奨励賞 1名、入選 2名

在校生のVoice

生徒会長 金井亜優美

私の「出雲崎高校お気に入りポイント・トップ3」を紹介します。1つ目は「少人数学級」です。先生方との距離が近く、とても安心感を感じ、相談しやすいところ。これが好きで本校に入学してくる人は多いです。2つ目は「授業」です。2年次から多くの科目を選択できるので、苦手分野の克服に役立てる仲間、得意分野で個性を伸ばす仲間もいます。また、他年次との合同授業もあり、年次の枠を超えて交流できます。さらに、少人数授業も多く、質問もしやすく理解が進むので助かります。その上、職場・上級学校見学や校外研修など校外の学習活動も多いのに魅力的を感じています。3つ目は「柔軟性」です。これを挙げたのは、本校では数ヶ月に1回アンケートがあり、先生方がきちんと生徒の声を聴いて柔軟に対応してくれることが多いからです。前回は生徒と保護者の意見で校則を変えたりすることも可能なアンケートもありました。

ちなみに、私が会長をしている生徒会活動では、スポーツ大会に男女混合バレーボールを入れたり、種目を決める際は全校生徒からのアンケートもとって、スポーツが苦手な人向けの種目や、ルール改変で選手も観客も一緒に楽しめるように工夫しています。部活動は週2〜3日と活動日は少ないですが、全国大会出場の運動部、飛香祭(文化祭)で演奏披露や作品展示で頑張る部、さらに、校内外でボランティアに取り組む部など、充実した取組も多いのが良いと思います。

最後に、出雲崎高校は小規模で自然が豊かな学校です。先生方は生徒一人ひとりのことを本当によく理解してくれているので、私は「自分の個性を伸ばせる素敵な学校」だと感じています。私はこの学校に入学でき、この仲間たちと出逢えて本当に幸せです。



校外研修(1年)



修学旅行



飛香里祭



飛香里祭

卒業式
社会人講演会(1・2年)
後期終業式

後期始業式
中学生体験入学
修学旅行(2年)
職場・上級学校見学
(1年)
校外研修(1・3年)

飛香里祭(文化祭)
教育相談週間

生徒会役員選挙

避難訓練②

社会人講演会
(2年)

10月Oct.

11月Nov.

12月Dec.

1月Jan.

2月Feb.

3月Mar.

進路希望調査②

後期中間考査

後期末考査
大学入学共通テスト



修学旅行(2泊3日)



施設見学



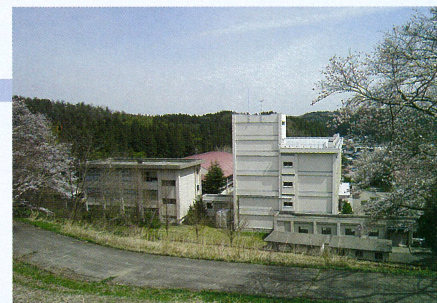
上級学校訪問(3年)



企業見学

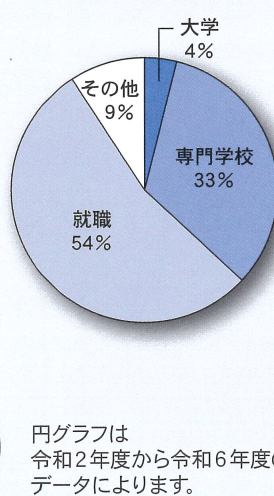
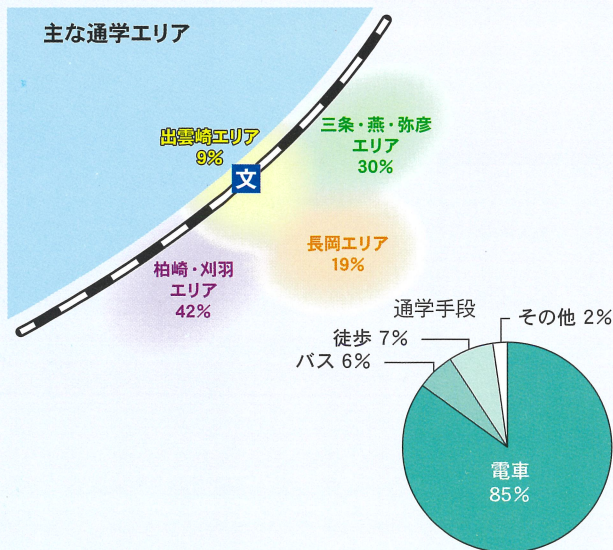


思いやりライトアクション



《在校生の通学エリア・通学手段》

《卒業生進路状況》



R6年度末の進路先

【進学先】

・新潟工科大学
・敬和学園大学
・三條テクノスクール

・上越テクノスクール
・長岡クリエイティブ専門学校
・新潟ビジネス専門学校

【就職先】

・日本郵便㈱
・新潟県厚生事業協同公社
・㈱ブルボン
・㈱オーシャンシステム
・タカラスタンダード㈱
・㈱新潟食品運輸
・㈱エス・ティ・フーズ

・アサヒロジスティクス㈱
・㈱ほしゆう
・TBCグループ㈱
・㈱諸橋塗装
・ミツワ電機㈱
・ミックス

卒業生のVoice

R6年度卒 進学者

私は学校推薦型選抜により敬和学園大学に進学しました。元々、外国語や海外特有の文化に興味があり、進学を決めました。私が皆さんに進路を考える際に大切にしてほしいことは、まず「自分の目標」を定めることです。将来像がはっきりすると、今、何をすれば良いかが見え、具体的な行動計画が作りやすくなり、逆にそれが不確かだと時間を無駄にしやすいため注意だと思います。更に、その目標のもつ意味や価値を見つけておくことも大切でした。仮にそれが見つけにくい時は「これだけは絶対にイヤだ!」と言う感じで自分の価値観を探すのも良いと思います。そして、困った時は決して一人で抱え込まず、家族や友人、先生方などに相談することが大切だと思います。きっと有益なアドバイスが得られると思います。皆さんが学校生活を充実させ、有意義に過ごせることを切に願っています。頑張ってください。

卒業生のVoice

R6年度卒 就職者

私は進路を決める段階になっても自分の強みや適性がよく分からず、不安でいっぱいでした。しかし、多くの先生方やジョブコーディネーターさん、ハローワークのサポートを受けるなかで不安も自然と消えていきました。面接練習も重ね、自分の強みなども自分の言葉で堂々と伝えられる迄になり、無事合格しました。この経験を通して私が大切だと感じたのは、自己分析と企業研究を深いレベルで行い、その2つを繋げて考える中で「自分が働きたい企業」を見つけ、それを言葉にして面接で語ることでした。これからの仕事の中で、仮に壁にぶつかったとしても、向上心を忘れずに、新しい知識やスキルを積極的に学び、周りの人への感謝の気持ちを忘れず、自分の成長に繋げていきたいです。皆さんも、不安なときや困ったときは人を頼り、夢に向かって、充実した学校生活に挑戦してください。応援しています。

■ Admission Policy (入学者の受入れに関する方針)

教育の力で、無限の可能性を秘めた生徒一人一人を確実に伸ばすためにも、次の姿を期待します。

本校の理解

本校の教育目標に価値を見出し、本校で頑張りたいと考えている生徒

自他の尊重

みんなが気持ち良く
学校生活を過ごせるように、
自他を尊重する生徒

希望と抱負

学校生活における様々な
体験を通して、
仲間と情緒的な交流を図り、
人間力を育みたい生徒

〈入学者選抜〉

一般選抜試験

学科 普通
定員 35名(予定)

学力検査

国語
数学
英語(聞き取り検査あり)

学校独自検査

集団面接

※令和8年度の募集人数は、10月下旬に正式に決定します。

転入学・編入学試験

学科 普通
定員 若干名

学力検査

国語
数学
英語(聞き取り検査なし)

個人面接

※20歳以上の志願者は、3科目に代えて作文で受験することができます。

※出願の所定用紙は令和8年1月上旬からの交付となります。

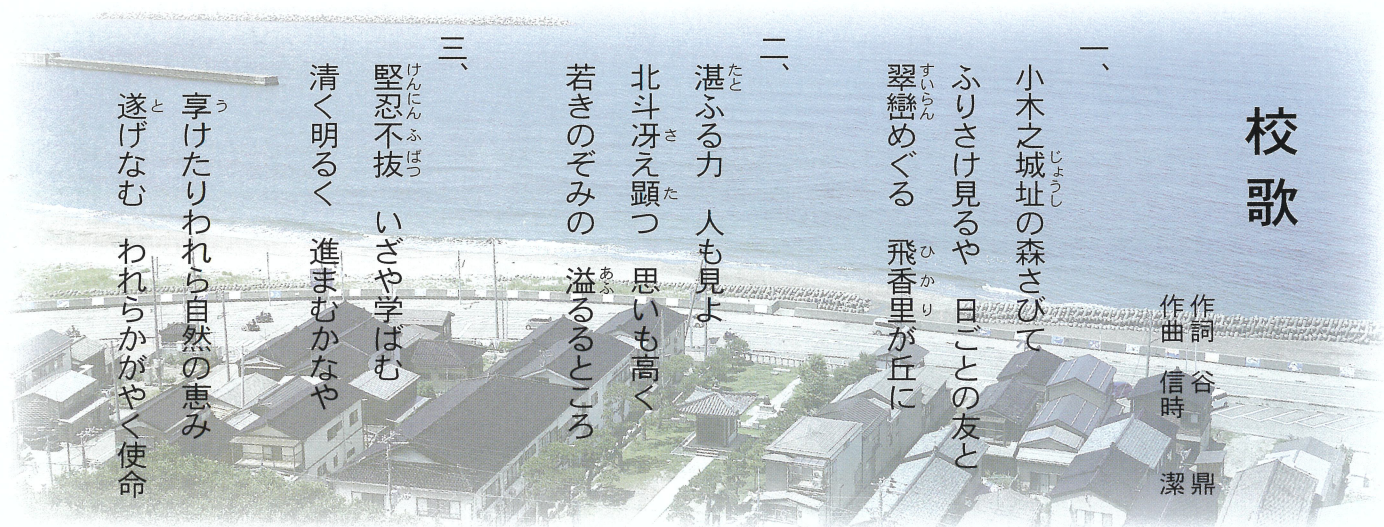
※検査及び合格発表は令和8年3月下旬となります。

《保護者・教育関係者の皆様へ 5》

▶中学生の高校選びのコツの一つは、「長期的に見て、無理なく、自分らしく過ごせる高校を選ぶこと」だと言われています。また、学校パンフレットやネット情報だけに頼るのではなく、実際に学校を見学して確かめることが極めて大切とも言われています。

▶本校では随時、学校見学や説明会を受け付けておりますので、申込みをして戴き、教育方針、教育内容、教育実績などを直接見聞きして理解を深め、さらに本校進学後の不安材料や疑問なども質問してみて、直接アドバイスを受けてみてはいかがでしょうか。

▶また、中学生体験入学を10月に予定しておりますので、是非参加してみてください。▶この様にして高校選びを行い、本校の「雰囲気」「通いやすさ」「先生の感じ」などを直に感じるなかで、「ここなら頑張れるかも」との実感を得て欲しいと願っています。



校章の由来

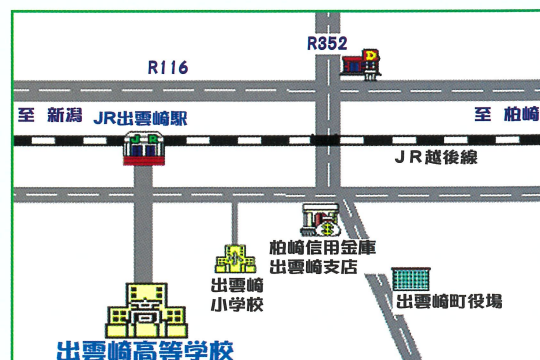
「品位」「底力」「希望」の3つが三角形により表されています。

また、出雲崎高等学校前身の西越高等学校に由来し、西越村が3つの村の合併により出来たことから三角形が取り入れられています。三角の角は、はじめ小木城の櫓の葉であったものが、後に現在のペン先の形に変わりました。



新潟県立出雲崎高等学校

〒949-4352 新潟県三島郡出雲崎町大字大門71番地
TEL 0258-78-3125 FAX 0258-78-2401
ホームページ <http://www.izumozaki-h.nein.ed.jp>



- ・JR越後線 出雲崎駅下車 徒歩5分
- ・越後交通バス出雲崎駅下車 徒歩5分